

芳野中学校区 小中一貫教育グランドデザイン



=特色=

施設分離型で進めます。児童生徒間や教職員間の交流を行います。

=地域の様子=

「国宝を始めとする文化財群」と「新たな拠点開発が進む」校区です。

=児童生徒の様子=

小中合わせて高岡市内最大の在籍数です。転出入も多く、育ちや家庭の環境、学びに対する意欲や関心が多様です。「夢や目標をもつていい」肯定的な割合が中学校で伸びています。(令和元年全国学力・学習状況調査 小6と中3の比較より)



[小中一貫教育を推進するための組織]

芳野中学校区小中連携教育研究委員会(校長)

芳野中学校区小中学校代表者部会別研修会

各種小中合同研究部会(教科・領域、分掌等)

豊かな心をもち、たくましく生きる児童生徒を育成するために

小中一貫教育の目標

「学び、豊かさ、たくましさをつなぐ」

各学校の教職員がアイディアを出し合い、芳野中学校区が一丸となって、発達段階に応じた指導を行います。

小 中 連 携

芳野中学校



たしかな学力
ひろい心、ねばり強い意志
たくましい体



9年間を見通して共通に実践する事項

確かな学力の育成

- ・「学習のきまり」の共通化
- ・「できる 分かる 学び合う」授業の実現
- ・体験学習、問題解決的な学習、探究的な学習の重視
- ・一人一人に応じた教育支援
- ・家庭学習の習慣化
- ・読書や表現活動の推進



豊かな心の育成

- ・「生活のきまり」の共通化
- ・挨拶運動の推進と習慣化
- ・生徒指導の機能を生かした授業、行事や活動の実践
 - 自己有用感
 - 共感的な人間関係
 - 自己決定の場
- ・交流活動の充実
 - 異学年交流
 - 小小、小中交流
 - 幼保小、地域との連携



健やかな体の育成

- ・運動の奨励と充実
- ・生活習慣の確立
 - 早寝、早起き、朝ごはん
 - アウトメディアチャレンジ
- ・安全で、安心できる学びの場の提供
- ・携帯電話やインターネットの安全な利用についての取組
- ・地域や外部専門機関との連携



小 小 連 携

二塚小学校



かがやく笑顔で ふれあう
進んで行う たくましく
粘り強く つづける
納得いくまで かんがえる



野村小学校 いきいき学ぶ
わくわく活動する
せっせと働く
のびのび運動する



下関小学校 しっかりと話を聞く
もくもくと活動する
ぜったいに命を大切にする
きちんと生活する

芳野校区の自然や歴史への誇りと愛情を
SDGsの推進